

# 令和7年度宮城県立西多賀支援学校高等部（病弱）入学者募集要項

宮城県立西多賀支援学校

## 1 募集定員

高等部 第1学年 11名

単一障害（病弱）	1学級	8名
重複障害（病弱と他の障害を併せ有する）	1学級	3名

## 2 募集学科及び修業年限

- (1) 募集学科 高等部 普通科
- (2) 修業年限 3年

## 3 出願資格

学校教育法施行令第22条の3に規定する程度の病虚弱である者で、令和7年3月末日までに、中学校、特別支援学校（病弱）中学部を卒業した者若しくは卒業見込みの者、義務教育学校を卒業した者若しくは卒業見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了若しくは修了見込みの者で宮城県内に住所を有する者。なお、同時に以下の『5出願条件(1)～(3)』の条件を満たしていること。

※県外に住所を有する者については、『8県外からの出願承認』を参照。

## 4 併願の不可

出願できる県立特別支援学校高等部及び専攻科は一つの学校に限るものとする。また、県立支援学校高等学園、公立高等学校との併願は認めない。

## 5 出願条件

- (1) 病虚弱である者で今後3年間継続して治療が見込まれる者。
- (2) 主治医が独立行政法人国立病院機構仙台西多賀病院の医師であるか、仙台西多賀病院の医師と連携がとれていること。（主治医が仙台西多賀病院の医師でない場合は、仙台西多賀病院の医師による意見書が必要となる。）
- (3) 自宅からの通学にあたっては、保護者の責任の下に自立通学又は保護者等の送迎が確実にできること。

## 6 出願手続

- (1) 出願に必要な書類は、本校校長が交付する。
- (2) 志願者は、出願に必要な書類を本校ホームページよりダウンロードする。
- (3) 志願者は、入学願書及び本校校長が指定した書類を、出身学校長に提出し、出身学校長は本校校長に提出する。なお、出願書類の提出を郵送により行う場合は、封筒に「入学願書在中」と朱書の上、受検票送付用封筒1通（長形3号封筒）に簡易書留速達郵便料金分の切手を添付し、出身学校長名、住所、郵便番号等を明記し本校校長に送付すること。
- (4) 出願書類を受理した本校校長は、出願者の出身学校長に対して、出願者の受検番号を付した受検票を送付する。出願者は出身学校長から受検票を受け取る。
- (5) 出願に係る手数料は、徴収しない。
- (6) 本校において受理した書類（受検票送付用封筒、切手等を含む。）は、出願の取消等があっても返

還しない。

## 7 出願書類の提出

### (1) 出願書類について

- ① 入学願書（本校所定のもの、本人・保護者記入）
- ② 宮城県公立高等学校入学調査書又は本校所定の調査書（学校記入）  
ただし、平成31年3月以前に卒業した者は、出身中学校又は中等教育学校、特別支援学校中学部の卒業証明書で代えることができる。
- ③ 個人調査書（本校所定のもの、保護者記入）
- ④ 診断書（本校所定のもの、主治医記入）
- ⑤ 意見書（本校所定のもの、仙台西多賀病院医師記入）
- ⑥ 県外からの志願者は、県外からの宮城県立特別支援学校高等部・専攻科出願承認書（原本）  
（学校記入）

### (2) 提出について

- ① 受付期間 令和7年2月10日(月)から令和7年2月14日(金)
- ② 受付場所 宮城県立西多賀支援学校 事務室
- ③ 受付時間 午前9時から午後4時までとする。（最終日は午前11時までとする。なお、郵送の場合も受付最終日の午前11時までに必着のこと。）
- ④ 受付方法 直接持参又は郵送

## 8 県外からの出願承認

### (1) 出願資格と出願承認の申請

他の都道府県に住所を有する者で、他の都道府県の中学校、義務教育学校、特別支援学校中学部を卒業した者若しくは令和7年3月卒業見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了若しくは令和7年3月修了見込みの者。

上記に該当し、やむを得ない理由により本校に入学を志願しようとする者は、出身学校長を経て出願承認願等の書類を本校校長に提出し、承認を受けなければならない。

### (2) 提出書類と出願承認手続き

- ① 出願承認のための提出書類は、次のとおりとする。
  - イ 県外からの宮城県立特別支援学校高等部・専攻科出願承認願（様式第1号）
  - ロ 本校高等部に入学を志願する理由を証明する書類
- ② 出願承認手続き受付期間と受付場所  
令和6年11月12日(火)から令和7年2月10日(月)まで（ただし、土曜日、日曜日、祝日を除く。）とする。受付場所は、本校事務室とする。なお、出願承認手続きは遅滞なく行うこと。
- ③ 本校校長は、県外からの宮城県立特別支援学校高等部・専攻科出願承認願（様式第1号）を申請した者について審査の上、その理由がやむを得ないと認めたときは、志願者の出身学校長に対して、県外からの宮城県立特別支援学校高等部・専攻科出願承認書（様式第2号）を交付する。
- ④ 県立特別支援学校高等部について出願の承認を受けた者は、出願に際して、本校校長から交付された県外からの宮城県立特別支援学校高等部・専攻科出願承認書（様式2号）を出願書類に添え、出身学校長を経て本校校長に提出する。

## 9 出願の取消

出願者が出願を取り消す場合は、宮城県特別支援学校高等部・専攻科出願取消し届（様式第3号）により出身学校長を経て、速やかに本校校長に届けるとともに、受検票を返還する。

## 10 追検による選考の実施

- (1) 第一次募集選考日当日に各学校で実施する諸検査等をやむを得ない事由により受検できなかった者に対する受検機会の確保のために、追検による選考を実施する。
- (2) 追検による選考は、第一次募集選考日当日に諸検査等を欠席した者で、次のいずれかに該当する者を対象として実施する。
  - イ インフルエンザ等の感染症等の罹患者及びその症状のある者
  - ロ その他やむを得ない事由のある者
- (3) 第一次募集選考日当日において、諸検査等のうち一つでも受検した場合には、本校校長が追検による選考についてその実施の可否、内容等について判断することとする。
- (4) 追検による選考における諸検査等は、第一次募集選考に準じて実施する。
- (5) 実施上の手続きは以下のとおりとする。
  - イ やむを得ない事由により諸検査等を受検できなくなった受検生は、在籍する出身学校長へ速やかに連絡をする。
  - ロ 当該出身学校長は、追検による選考の必要があると認めた場合には、選考日当日の午後4時までに、本校校長へ電話等で連絡する。
  - ハ 当該出身学校長は、令和7年3月5日（水）午後5時までに、追検による選考申請書（様式第7号-1）に証明書類等を添付し、本校校長へ持参または郵送する。
  - ニ 申請書及び証明書類等（以下「申請書類」という）を受理した本校校長は、申請書類を審査の上、追検による選考の承認の可否を判断し、速やかに当該出身学校長に追検による選考受検許可証（様式第7号-2又は4）を送付する。
  - ホ 追検による選考を認められた出願者は追検による選考当日、受検票及び追検による選考受検許可証の写しを受付で提示し受検する。
  - ヘ 追検による選考に係る書類の送付については、事態の緊急性に鑑み、まずFAX等で送付し、その後、速やかに持参又は郵送することとする。

## 11 入学者選考について

- (1) 期 日 令和7年3月4日（火） \*追検による選考を実施する場合 令和7年3月7日（金）
- (2) 場 所 宮城県立西多賀支援学校
- (3) 選考方法 生徒の実態に応じ「学力検査と面接」又は「面接のみ」のいずれかを指定する。
  - ① 学力検査 「国語」、「数学」、「英語」
  - ② 面接 「生徒」及び「保護者」（個人面接）
- (4) 日 程
  - ・ 受 付 8：30～ 8：50
  - ・ 諸 連 絡 8：50～ 9：00
  - ・ 学力検査 9：10～ 11：30
  - ・ 面 接 9：10～ 13：00（学力検査受検者は11：40～13：00）
- (5) 合格発表及び通知
  - ① 令和7年3月13日（木） 午後3時とする。

- ② 合格者を本校玄関前に受検番号により掲示する。結果に係る通知は、出身学校長及び出身学校をとおして本人に通知する。なお、結果に係る通知書等を受け取りに来られない学校は、結果に係る通知書送付用封筒1通（角形2号）に簡易書留速達郵便料金分の切手を貼付し、出身学校校長名、住所、郵便番号等を明記したものを本校校長に送付すること。
- ③ 電話等での可否の問い合わせには一切応じない。
- (6) 学力検査教科別得点の簡易開示について  
学力検査教科別得点の簡易開示について、希望する受検生等は直接申し出ること。  
なお、開示期間は、合格発表日から1か月間とする。
- (7) 諸検査等の実施上配慮を要する者の扱い
  - ① 出身学校長は、身体上のこと等で特に配慮を要する者が本校に出願する場合、諸検査等について、事前に本校校長と電話等で連絡・調整の上、出願期間前のできるだけ早い時期に、本校校長に受検上の配慮申請書（様式第8号-1）により申請すること。
  - ② 受検上の配慮申請書（様式第8号-1）を受理した本校校長は、宮城県教育委員会教育長と事前に協議の上、配慮することが妥当であることを認めた場合、配慮の内容を当該出身学校長に受検上の配慮通知（様式第8号-2）により通知する。

## 1.2 第二次募集について

### (1) 第二次募集の実施

- ① 合格者数が募集定員に満たない場合について、第二次募集を行う。
- ② 第二次募集を行う場合の出願期間、選考方法及び合格者の発表日については、別に定め公表する。

### (2) 出願資格

第二次募集に出願できる者は、令和7年度宮城県立特別支援学校高等部及び専攻科並びに支援学校高等学園入学募集要項に定めるところによる者のうち、以下のいずれかに該当する者とする。ただし、以下のいずれかに該当しない場合でも、本校校長がやむを得ない理由があると判断した者は出願できるものとする。

- ① 本県の県立特別支援学校の高等部及び専攻科の第一次募集を受検し合格していない者又は本県の県立特別支援学校高等学園の第一次募集を受検し合格していない者。
- ② 本県の県立特別支援学校の高等部及び専攻科の第一次募集又は本県の県立支援学校高等学園の第一次募集に出願したが、病気や不慮の事故等で受検できなかった者。
- ③ 県外からの出願承認期間以降に、やむを得ない事由により県外から一家転住してきた者で、県外の特別支援学校への入学意思がないことを確認できる者。

### (3) 出願制限

- ① 出願できる県立特別支援学校の高等部及び専攻科は、第二次募集を実施する県立特別支援学校の高等部及び専攻科の一つに限る。
- ② 本県の県立特別支援学校の高等部及び専攻科並びに支援学校高等学園の第一次募集による合格者は、第二次募集に出願できない。

## 1.3 入学の辞退

合格者のうち、入学を辞退する者は、入学辞退届（様式第4号）により出身学校長を経て本校校長に届け出る。

#### 14 教育相談について

- (1) 本校を志願する者は、原則として事前に教育相談を受けること。
- (2) 高等部出願に係る教育相談では、出願希望者から本校高等部の教育について質問・希望等を伺いながら、教育課程について具体的に説明を行う。
- (3) 教育相談及び出願について問い合わせ先

宮城県立西多賀支援学校

〒982-0805 仙台市太白区鉤取本町2丁目11番17号

TEL (022) 245-1183 FAX (022) 245-8454 担当 主幹教諭 千葉綾子